

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	教育委員会
課室名	学校教育課

預算	款	項	目	決算書	
	10	4	1	216	頁

目 名
幼稚園費

事務事業名称
幼稚園就園奨励費補助事業

1. 概要

目的	公立と私立幼稚園間の保護者負担の是正	対象	公立幼稚園保護者、私立幼稚園保護者及び私立幼稚園設置者
事業概要	○豊後大野市幼稚園就園奨励費補助事業・・・保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減するとともに、公立・私立幼稚園間の保護者負担の格差の是正を図ることを目的とし補助金を交付する。 [対象幼稚園：市内公立幼稚園、私立(しらゆり幼稚園)、犬飼幼稚園、どんぐり幼稚園] また、市内の私立幼稚園に在園する園児の保護者に対して、公立幼稚園と私立幼稚園の保育料負担の均衡を図るため豊後大野市私立幼稚園就園保育料調整補助金を交付する。 [対象：5歳児保護者対象] [対象幼稚園：犬飼幼稚園、どんぐり幼稚園]		
	○私立幼稚園運営補助事業・・・市内の私立幼稚園設置者に運営補助金を交付する [対象幼稚園：どんぐり幼稚園 犬飼幼稚園]		

臨／経	事業名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	豊後大野市幼稚園就園奨励費補助事業	減免対象（公立7名、私立86名）、調整対象（私立23名）	負担金補助及び交付金	8,937	8,937	2,012			6,925	3
経常	私立幼稚園運営補助事業	対象幼稚園（2園）	負担金補助及び交付金	660	660				660	2
計				9,597	9,597	2,012	0	0	7,585	

2. 指標設定

成果指標	指標名		補助金支給率		目標年度	H27	指標の設定理由					
	数値		-				豊後大野市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の規定による保護者負担の是正					
活動指標	指標	a	受給者			b		c		d		
	数値	目標	-			目標		目標		目標		

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
補助金支給率		-	-	-

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 受給者	人	105 人	91 人	116 人
b		-	-	-
c				
d				

4. 課題と対応

課題
就園奨励費を国の基準区分で交付を受けると、公立幼稚園と私立幼稚園との保育料格差が逆転する対象保護者がある
対応（改善点等）
豊後大野市幼稚園就園保育料調整補助金交付要綱ならび私立幼稚園運営補助金の見直しを検討

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

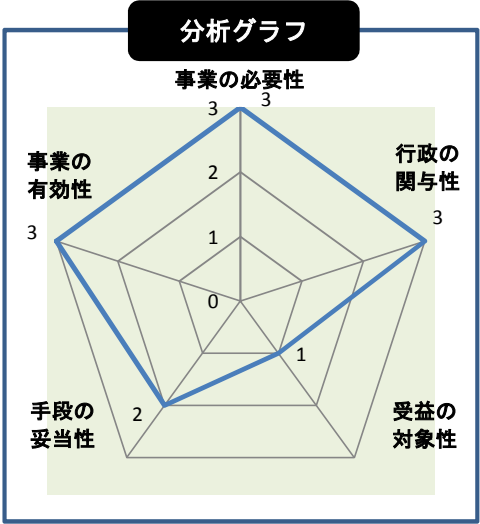
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
うち経常経費		7,194	7,435	9,597	9,843
財源内訳	国費	1,715	1,722	2,012	1,989
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	5,479	5,713	7,585	7,854
うち経常		5,479	5,713	7,585	7,854
事業費に係る人件費		849	853	876	860

6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
私立幼稚園運営補助金は廃止または削減の方向で、それ以外は国の基準による事業実施であり、概ね前年並みは必要

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	国の基準で事業実施しており、低所得保護者の経済的負担の軽減から必要
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	国の基準で事業実施
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	対象者が限定される
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2	補助対象者の数が指標の分析につながるが国の基準での運用で一部不均衡が生じ検討の余地がある
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	格差は是正されている



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	補助要綱等の見直しについて検討を行い課題解決を図ること